

2022年9月9日

大阪府柔道連盟

会長 高澤 雅樹

(公印省略)

所属団体名称の略称の統一について

【経緯】

令和4年度より、昇段試合や大会、講習会等の申し込みにパルークシステムを利用しています。同システムを利用することで、申込希望者は府柔連事務局へ申し込みに来る必要がなくなり、参加費等もクレジットカード、コンビニ決済払いが利用できるため、申し込みにかかる手間が軽減されます。また事務局側としても申込者の情報をデータで受け取ることができるため、入力作業が不要となり、コンピュータを利用した処理が容易になります。

しかし、対戦組み合わせでは所属団体により割り振りを行いますが、コンピュータでデータ処理をする場合、団体名称のデータが1文字でも異なると別団体として認識されるため、使用する所属団体名称の統一が不可欠となります。その他の処理でも、団体名称に揺らぎがあると確認作業が増え、ミスの原因となりますので、事務の効率化を図るとともに円滑な行事運営を進めるために、所属団体名称の略称を統一する必要性が高まっています。

【措置】

各所属団体に、下記の要領に則って略称を決め、今後はパルーク申し込みの際に同略称を使用するよう依頼する。

対戦表、トーナメント表などの所属名表記も同略称を使用する。

【要領】

略称は6文字以内とする

略称は他の所属と重複しないものとする

英数字を使用する場合は、全角文字を使用する

学校は、最後の1文字で区別がわかるようにする

(中学校→中：高校→高：大学→大：専門学校→専)

学校の名称が6文字以内でも、〇〇大学とせず、〇〇大とする

公立、私立で同名称がある場合 → 府立〇〇高 私立〇〇高

公立校で同名称がある場合 → 〇〇市△△中 □□市△△中

附属学校 → 〇〇大学附属□□高校→「〇〇大□□高」「〇〇□□高」

町道場は、最後の文字の規定はせず、アルファベットの略称も認める

〇〇〇〇柔道クラブ → 〇〇〇〇柔道 〇〇〇〇柔ク 〇〇〇〇 J C

地名などを使った類似の名称がある場合は、確実に識別できるようにする

〇〇〇柔道クラブ → 〇〇〇柔道ク

〇〇〇柔道連盟 → 〇〇〇柔連

同一名称の団体で、複数の道場等があり別チームとして登録の場合

〇〇〇柔道会××道場 → 〇〇〇会××

(参考) 6文字を超える所属名称の省略例

〇〇〇〇柔道連盟 → 〇〇〇〇柔連

〇〇〇〇柔道協会 → 〇〇〇〇柔協

〇〇〇〇柔道教室 → 〇〇〇〇教室